

三洋貿易、国内最大級の電気自動車（EV）分解部品の展示場をリニューアル ～最新の国内外EV車20車種の分解部品11万点を展示～

三洋貿易株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：新谷正伸、以下「三洋貿易」）は2024年11月、岐阜県瑞浪市の展示場「Sanyo Solution Gallery」（瑞浪展示場）をリニューアルしました。2024年2月のリニューアルから4台追加となる20台分、約11万点の分解部品を展示しています。

瑞浪展示場は自動車向けベンチマーキングソリューションプロバイダーである Caresoft（ケアソフト）社の技術を体験できる施設として2022年3月にオープンしました。ケアソフト社は最新車両を細部まで分解・解析したデータ提供を行っており、瑞浪展示場ではその解析データの提供のみならず、EV車両や分解部品を展示し、データと現物双方から自社製品の改善・技術革新に役立てていただける研究材料を提供しています。各メーカーがベンチマーク用途で完成車やコンポーネントを購入し、構造や部品を確認することは多額のコスト・工数を必要としますが、瑞浪展示場では、自社では入手・分解が困難な、普段見ることのできない海外製EVをはじめとする最新車両の分解部品に実際に触れて、材質や工法を確かめることができます。これまで約500社7,000人を超える自動車メーカー・部品メーカー、材料メーカーなどの開発・研究者の方にご来場いただきました。

今回追加した車種は、Volkswagen社の最新EV「ID.Buzz」やRivian社の電動ピックアップトラック「R1T」、中国理想汽車「L9」、韓国・現代自動車「IONIQ6」の4台です。それぞれの車種に搭載されている部品を比較しやすいよう、部品群ごとにカテゴライズされた展示となっています。また、Tesla社や中国メーカーのEVなど、最新の海外製電動車を6台ご用意しており、自動車の分解部品展示場としては国内最大の規模となっております。話題となっている最新EVに試乗し、学校の敷地内を実際に走行し、実際の乗り心地などを体感いただけます。

瑞浪展示場では、自動車業界が100年に一度の大変革期を迎えているなか、新たな素材の開発、技術革新につながるソリューションを提供してまいります。

【分解部品をご覧いただける車種一覧】 ※太字下線は今回追加した4車種 2024年11月時点

| | |
|---|--|
| Model Y - 2023 北米仕様 (Tesla) | I-PACE SE - 2018 (JAGUAR) |
| Seagull - 2023 (BYD) | ID.4 CROZZ -2021 (Volkswagen) |
| EQS 580 4MATIC -2022 (Mercedes-Benz) | e-tron - 2019 (Audi) |
| Yuan Plus Flagship - 2022 (BYD) | E-C4 - 2021 (CITROEN) |
| ARIYA B6 Limited -2022 (日産自動車) | Spring - 2021 (Dacia) |
| ORA Good Cat Poseidon Version -2021 (長城汽車) | 宏光 MINI EV -2021 Macaron (上汽通用五菱汽車) |
| eT5 75kw AWD - 2022 (NIO/上海蔚来汽車) | <u>L9 -2022 (理想汽車)</u> |
| XPENG P5 600P -2021 (小鹏汽車) | <u>IONIQ6 -2023 (現代自動車)</u> |
| Mustang Mach-E First Edition -2021 (Ford) | <u>ID Buzz -2023 (Volkswagen)</u> |

| | |
|---|---------------------------|
| Model Y Performance AWD -2020 北米仕様 (Tesla) | R1T -2022 (Rivian) |
|---|---------------------------|

【走行可能な完成車一覧】

| | |
|---|---------------------------|
| 宏光 MINI EV - 2021 Macaron (上汽通用五菱汽車) | Seal - 2023 (BYD) |
| Song Plus DM-i - 2021 (BYD) | Seagull - 2023 (BYD) |
| Model 3 - 2023 (Tesla) | Model Y 2024 北米仕様 (Tesla) |

■ 展示場



■「Sanyo Solution Gallery」(瑞浪展示場) について

2022年3月のオープン以降、自動車メーカーをはじめ、部品を供給するメーカーや材料メーカーなど、総数500社以上、延べ7,000人以上の方々にご来場いただきました。グローバルでEV化が進む「100年に1度の大変革期」に危機感を強く持つお客様が多く、調査や研究開発の場として活用されています。また、当展示場は、岐阜県瑞浪市で廃校となった旧釜戸中学校の校舎を再活用しており、地域に思い入れのある企業や住民の方々にもご来場いただきました。この夏は地域のみなさまに向けた見学会のイベントを実施しました。

国内の自動車産業を支える新たな技術を学ぶ場として校舎を活用していくとともに、地域振興の一助となるべく取り組んでまいります。

<アクセス・見学方法>

住所：岐阜県瑞浪市釜戸町 3361-3

見学料金：初回無料（2回目以降は、Caresoft のサービスをご利用いただくお客様を優先的にご案内します。）

見学方法：事前予約制（土日、祝日を除く）

caresoft@sanyo-trading.co.jp（三洋貿易株式会社 モビリティ第二事業部）へご連絡ください。

｜ Caresoft について

Caresoft は、米国に本社を構える自動車向けベンチマーキングソリューションカンパニーです。三洋貿易では、日本向けに、海外の EV をはじめとする最先端車体を分解調査し、情報を Web 上でご覧いただける Iceberg（アイスバーグ）、自動車を丸ごと 1 台、X 線による CT スキャンにかけ、3D CAD/CAE データとして再現する Digital Twin（デジタルツインベンチマーキング）、個別ベンチマーク活動支援の 3 軸でソリューションを提供しています。

<公式サイト>

<https://caresoft.co.jp/pr-page>

｜ 三洋貿易について

1947 年、旧三井物産の解体に伴い、同社神戸支店の有志により設立。ファインケミカル、インダストリアル・プロダクツ、サステナビリティ、ライフサイエンスの 4 分野で市場ニーズの高い製品とサービスの輸出入および販売を手掛けるニッチトップ専門商社です。「Quest for Next = よりよい未来（最適解）を探求する」をスローガンに、高付加価値商品と技術サービスの提供を通じて、世の中の課題解決に貢献し、人と地球の笑顔をつくることを目指します。

<三洋貿易コーポレートサイト>

<https://www.sanyo-trading.co.jp/>

以 上

【本ニュースリリースのお問い合わせ先】

三洋貿易株式会社 経営企画部 広報・IR グループ

Tel: 03-3518-1208 E-mail: PublicRelations@sanyo-trading.co.jp

【製品に対するお問い合わせ先】

三洋貿易株式会社 モビリティ第二事業部

E-mail: caresoft@sanyo-trading.co.jp